

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100708		
法人名	社会福祉法人 あさひ福祉会		
事業所名	グループホームしんこう		
所在地	長野県長野市信更町田野口231-1		
自己評価作成日	令和 2年 11月 5日	評価結果市町村受理日	令和 3年 1月 7日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kainkenskaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhou_detail_2017_022_kan=true&lievsovcid=2090100708-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 2年 11月 19日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

当事業所は周囲を緑に囲まれた自然豊かな静かな場所です。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響でご家族様との面会や地域の方々との関わりや外出行事等については制限をさせていただいておりますが、その中でもリモート面会や小学生とのベランダ越しでの交流会を行っています。また外出の機会が減少している為、事業所内で楽しみを持って過ごすことができるよう、レクリエーションの充実を図っています。入居されている方1人ひとりが安心して日々を過ごすことができるよう、診療所の先生のご協力をいただき日々の身体状況の把握に努めています。終末期を迎えた方はご家族の希望に沿った看取りをしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームのある信更地区は標高650m前後で長野市南西部の地味豊かな丘陵地にあり、リンゴ・ブドウなどの果樹栽培が盛んで、リンゴの花のピンクにはじまり、新緑、紅葉、雪景色など、四季の山里の移ろいを居ながらにして感じることができる。そのような中、ホームの入る複合施設西側の杉の木が取り払われ桜の幼木が植えられたためベランダからの眺望が開け、里山の四季を居ながらにして楽しむことができ、ホームの10周年をお祝いする近い将来には見事な桜の花を見ることのできるのではないかと期待感が広がる。当ホームは開設から6年目を迎えており、法人の理念やビジョン、ホームのビジョンや運営方針を基に今年度の重点目標を立て利用者や職員と共に生活する仲間としての絆を深め、気持ちよく生活できるように取り組んでいる。利用者の平均年齢が88.6歳と高齢化が進んでいるが、地元の信更地区や隣の大岡地区に自宅のある利用者が半数近くを占め、地域密着型施設として「その人らしさに共感し、今の暮らしを継続していく」というビジョンの通り、家庭からの延長線上のふつうの暮らしを支援していくと職員が親身になって利用者を支援している。今年度は新型コロナウイルス禍ということもあり、家族との面会や地域の人々との交流、外出などで自粛傾向が続いているが、毎年交流している小学校の3・4年生が今年も訪れ、屋外で歌やダンスを披露してくれ、利用者もベランダ越しに楽しんだという。また、新型コロナウイルスの感染が下火となった秋には、ドライブがてら菊花展の見学に出かけお餅を食べたり、甘酒を飲みましたという。更に、ホームではバットを使用したリモート面会を玄関で行えるようにしたり、利用者によっては越越し面会を1階の玄関で行うなど、可能な手段を使って面談できるように工夫している。そのような自粛気味の暮らしの中でも、日々、午前中は地域交流スペースに全員が集まり職員と共にラジオ体操やリズム体操を行い、歌を歌い、口腔体操で口を動かし健康維持に努め、毎週金曜日には折り紙などの創作活動や紙芝居・朗読の時間をとり、身体機能の維持・向上だけでなく、脳を活性化して認知症の進行を予防する取組みにも力を入れている。利用者が自宅と同じようにくつろげる場づくりのために職員の創意工夫が随所に見て取れるホームである。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		